

### 取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。  
この製品は、高齢者の方があまり体にご負担を掛けることなく、散歩・買い物等にご使用いただけるように、設計製造されております。  
ご使用の状態によっては危険なこともありますので、十分注意の上ご使用ください。  
安全にご使用いただくために良くお読みいただき、大切に保管してください。

#### 目次

■安全上のご注意	1
■製品全体図及び部品名称	3
■歩行時における組立方法	3
■ハンドル高さ調整方法	4
■使用方法	4
■お手入れ方法	6
■保管時における折りたたみ方法	6
■製品仕様	7
■保証書	7

#### 次の様な方はご使用にならないでください。

この製品は、主として自立歩行できる高齢者の方が、より安定して歩行できるように補助的に使用する製品で、自立歩行ができない方（手すり等につかまらなると歩行できない方、歩行するのに介助者の手助けが必要な方等）の使用には適しません。ご自身が使用するのに適しているかご不明な方は、必要に応じて専門家等（福祉用具専門相談員、作業療法士、理学療法士等）にご相談の上、購入されることをお勧めします。

- この取扱説明書をご使用前に必ず最後までお読みになり、いつでも見る事ができる場所に大切に保管し、必要な時にご利用ください。
- 不明な点や不都合なことがございましたら、弊社、または、ご購入店までお問い合わせください。

#### フジホーム株式会社

東京都中央区新川 2-12-15 ヒューリック八丁堀ビル 7 階  
TEL : 03-3523-1631 FAX : 03-3523-1632

※製品は、改良のために仕様を予告なく変更する場合がございますので、予めご了承ください。

## 安全上のご注意（必ずお守りください）

※本書は、お買い上げいただいた製品を安全にご使用していただくために特に注意していただくことを表示してあります。ご使用前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願い致します。

●本書では、表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる、危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



### 警告

製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。



### 注意

製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

●本書では、お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。



製品の取扱いにおいて、その行為を「禁止」する図記号です。



製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する図記号です。



- ① 幼児や子供に操作させたり、遊ばせたりしないでください。用途以外のご使用はおやめください。車体が転倒したり、怪我をするおそれがあります。
- ② 駐車ブレーキをかけない状態で寄り掛かったり、過度の加重をハンドルや車体に掛けないでください。車体が不用意に動き危険です。
- ③ 雨や雪・路面凍結時・滑りやすい所・悪路では使用しないでください。
- ④ エスカレーターや階段およびその付近での使用・操作はしないでください。バランスを崩し転倒したり、他の人に怪我をさせる場合があります危険です。
- ⑤ バスや電車・乗り物の車内では、ご使用にならないでください。乗り物へ持ち込んだ場合は、必ず駐車ブレーキをかけてください。
- ⑥ 用途以外のご使用は絶対におやめください。
- ⑦ 本製品の改造・分解・組み立て・部品交換は、行わないでください。

お問い合わせ、ご用命については、当社またはご購入店までお願いいたします。



## ご使用前の注意（点検）

ご使用前に必ずご自身で点検を行うようにしてください。点検をせずご使用になると、事故・怪我・故障の原因となります。

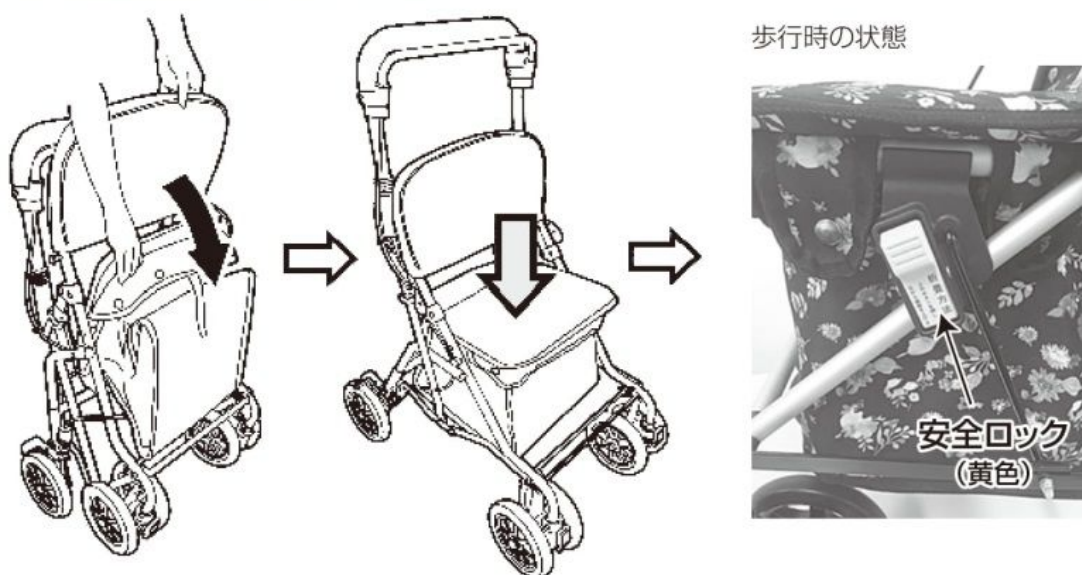
- ① 組み立て・調整は確実に行ってください。
- ② 製品各部のカシメ鉚、ねじ、ナットの緩みや破損がないかご確認ください。
- ③ 取扱説明書をご確認の上、製品各部を点検し、特にハンドブレーキや左右両輪の性能については、十分確認してご使用ください。
- ④ タイヤやブレーキの摩耗・変形・破損がないか点検確認し、必要に応じて交換してください。
- ⑤ 車体の開閉操作を行う際には、指をはさまないようにご注意ください。危険ですので周囲に幼児や子供を近づけないでください。
- ⑥ 使用前に固定用の安全ロックがかかっているか（完全に車体が組み上がっているか）確認してください。安全ロックがかかっていない場合、車体が折りたたまれ危険です。

## 製品全体図及び部品名称



## 歩行時における組立方法

座面を前に倒すと車輪が前後に開き、組み上がります。動作はゆっくりと行ってください。前輪が前に進み出て車体が開いたら、座面を上から押して、左側の安全ロック (黄色) が“カチッ”と音がするまで座面を上から押してください。



※ご使用の際は、発進しても車体が折りたたまれない事を確認してからご使用ください。

## ハンドルの高さ調整方法

- ①フレーム上に左右2箇所あるハンドル高さ調整ダイヤル(黄色)を左回りに回して外してください。
- ②ハンドルを上下に動かし、体に合う高さに合わせてください。(穴の下の線に合わせてと便利です。)
- ③フレームにあいている穴にハンドル高さ調整ダイヤル(黄色)を差し込んで右に回し固定してください。

※ハンドルの高さは下記4段階になります。

「コンパクトタイプ C-1」の場合:80cm、83cm、86cm、89cm

「ミドルタイプ M-2」の場合 :83cm・86cm、89cm、92cm



※ご使用前にハンドル高さ調整ダイヤルが確実に固定されている事を確認してください。

※ハンドル高さ調整後は、必ずハンドブレーキがかかる事を確認してください。

## 使用方法

### ■ハンドブレーキの操作方法

ハンドブレーキは、ハンドル手前に握ると移動時にブレーキがかかります。

※急に強い力で握ると、タイヤがロックして危険です。ゆっくり少しずつ握るようにしてください。



### ■ブレーキ調整ネジの調整方法

黄色いネジを回す場合は、ナットをペンチ等で時計と反対側に回してゆるめてください。

ブレーキの効きが悪い場合は、後輪ブレーキワイヤー下の黄色いネジを回して調整してください。「しめる」方向に回すとワイヤーがしまり、ブレーキの効きが良くなります。

※ブレーキが効きすぎる場合は、ブレーキ調整ネジを「ゆるむ」方向へ回しワイヤーをゆるめてください。

※「ゆるむ」方向に回すと、ブレーキ調整ネジとナットが上昇します。調整が終わったらナットを回して、一番下まで下げて、ナットをペンチ等で時計と同じ方向に回して確実にしめてからご使用ください。



### ■前輪切替レバーの操作

前輪部分についている切替レバーを図①の矢印方向へ下げれば、ストッパーが解除され、前輪が滑らかに回転して、方向転換が楽になります。(この場合、必ず左右両輪とも図①の方向にしてください。)

切替レバーを図②の矢印方向へ上げると、ストッパーが前輪を固定し、直進安定性が向上します。(この場合、必ず左右両輪とも図②の方向にしてください。)

- ①ストッパーを解除した状態
- ②ストッパーをかけた状態



## 座面を使用する場合の注意事項

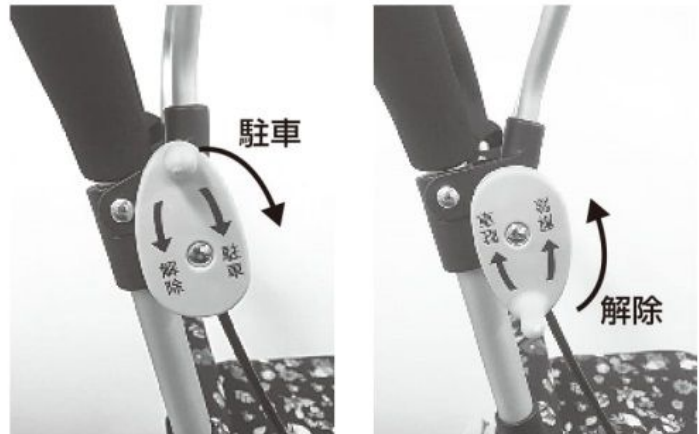
- 座面を使用する場合は、必ず駐車ブレーキをかけて左右両輪がロックしている（車輪が動かない）ことを確認してからご使用ください。
- 腰掛ける時は、体のバランスを崩さないようにゆっくりとした動作でお座りください。

## 駐車時のブレーキのかけ方

### ●車体を駐車させる

ハンドルの右側にある黄色い駐車ブレーキレバーを「駐車」方向に回してください。

※路上で駐車させる時や座面に腰掛ける時は必ず駐車ブレーキがかかっていることを確認してから使用してください。



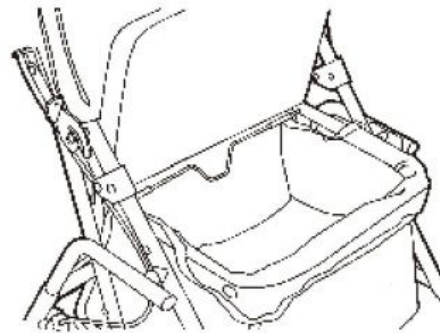
### ●車体を発進させる

ハンドルの右側にある黄色い駐車ブレーキレバーを「解除」の方向に回してください。

## 座面の開閉方法

### ●座面を開いてバッグに入れることができます

バッグの積載重量は「コンパクトタイプ 5kg まで」「ミドルタイプ 6kg まで」収納可能です。  
バッグの後ろには小物入れもあります。



## ステッキ（杖）・傘ホルダーの使い方

後ろ左側の後輪の上にある受け皿に、傘や杖の先を入れて、上の部分をハンドル横にあるマジックテープで固定出来ます。



※ステッキ（杖）は別売り

## お手入れ方法

- 雨ざらしにしたり、フレームに砂や泥をつけたまま長期間放置しないでください。放置すると錆や故障の原因になります。
- 雨水等でぬれた時は、乾いた柔らかい布で水分や水滴を拭き取ってください。放置すると錆や故障の原因になります。タワシ、研磨剤、研磨用スポンジ等で拭くと製品に傷が付くおそれがあるので、ご使用はお避けください。
- 可動部・連結部の操作が重くなったり異音が出る場合は、機械油（マシン油）等を適量注油してください。その際ブレーキ部やタイヤ部には、絶対に油が付かないように注意してください。
- バッグが汚れた場合は、やわらかい布で拭いてください。バッグは、ホックで取り付けておりますので、取り外しが可能です。ただし、洗濯機での洗濯や、ドライクリーニングは出来ませんのでご注意ください。
- 夏場の直射日光、炎天下、または冬場に屋外で長時間保管したり、放置したりしないでください。熱や低温により劣化したり、破損、変色、変形する場合があります。
- 本製品には、シンナーやベンジン等の揮発性溶剤を使用しないでください。劣化、破損、変色、変形の原因となります。
- 分解組立、改造、部品の交換は、絶対に行わないでください。

## 保管時における折りたたみ方法

片手でハンドルを持ち、もう一方の手で座面左側下にある安全ロック（黄色）のボタンを押しながら、座面を上を持ち上げてください。

※折りたたむ際は、駐車ブレーキをかけてご使用ください。




**注意**

折りたたみ操作を行う際には、周囲に幼児や子供、人がいないことを十分に確認してから行ってください。

# 製品仕様

品名	シルバーカー ファム
車体	直進性保持機能及び前輪回転キャスター付 駐車ブレーキ付 ハンドルブレーキ付
重量	
使用時寸法	
折たたみ時寸法	
座面寸法	
バッグ寸法/容量	
バッグ積載量	
製造年月日	車体の下部内側に記載
品質保証期間	ご購入より1年間（詳しくは下記参照）

 SG マークが表示されたシルバーカーは安心してお使いいただけます。

シルバーカー

SG マークが表示されたシルバーカーは安心してお使いになれますが、消費者の皆様が正常に使用していた時に、製品の欠陥により万一事故が発生し、人身の損害を被った場合には、「製品安全協会」がその損害を賠償いたします。

★ただし、保証期間はご購入後3カ年です。

#### ■賠償についてのご注意

- 生産物賠償責任保険はご購入のシルバーカーそのものが故障しても、その品質について保証するというものではありません。あくまでも傷害など身体的な損害について賠償する制度です。
- 生産物賠償責任保険の保険金は、それぞれ実情をよく調査して、実を損補する妥当な額をお支払いすることになります。

#### ■製品の欠陥によって事故が起きた場合

事故が起きた場合には、事故が発生した日から60日以内に下記の（財）製品安全協会へご連絡ください。

一般財団法人 製品安全協会 東京都台東区竜泉 2-20-2  
TEL 03-5808-3300（代表）

#### 事故調査に必要な項目

- ①事故の原因となった SG マーク表示の製品  
（イ）製品の名称、SGマーク番号（ロ）製品の購入先、購入年月日
- ②事故発生の状況  
（イ）事故発生年月日（ロ）事故発生場所（ハ）事故発生状況
- ③被害の状況  
（イ）被害者の氏名、年齢、職業、住所  
（ロ）被害の状況と程度（医師の証明）

## フジホーム株式会社

〒104-0033  
東京都中央区新川 2-12-15  
ヒューリック八丁堀ビル 7 階  
TEL : 03-3523-1631  
FAX : 03-3523-1632  
<http://www.fujihome.co.jp>

MADE IN CHINA  
2018.11